

「高校生国際理解セミナー2018」を開催

《日時》12月23日(日) 10:00から
(受付9:30~)

《場所》ウェンディひとまちプラザ
(通称:袋町の市民交流プラザ) 北棟6階
マルチメディアスタジオ

今日、外国人による観光客や就労者が増えてきています。グローバル化が一層進む中で、将来を担う高校生が相互に交流しながら国際感覚を身に付ける「高校生国際理解セミナー2018」を、下記のとおり開催します。

◆ 基調講演や寺子屋街頭募金も ◆

今年は、基調講演にNPO法人ひろしま・カンボジア市民交流会から講師をお招きして、カンボジアとの交流・支援とその取り組みなどについてお話を聞きます。

また、高校生による体験発表(広島県立安古市高校)や大学生をオブザーバーに迎えて、意見交換を行います。午後から八丁堀に移動してコアクション(世界寺子屋運動募金活動)を行います。

お友達を誘ってご参加下さい。

(青少年育成部会長 國田 繁)



【写真】は、昨年の「理解セミナー」の様子

1・26 新春フェスティバル 活動奨励賞授与式やコンサート

広島ユネスコ協会は、恒例の新春フェスティバルを、新年1月26日(土)に、華やかに開催します。

フェスティバル前半のメイン行事は、第21回(2018年度)「広島ユネスコ活動奨励賞」を受賞された学校・団体(合わせて7つ)の顕彰・授与式が行われます。

後半の「新春コンサート」では、バイオリン演奏が予定されており、新春を飾る楽しい集いになるものとして、心待ちにされています。

広島ユネスコ活動奨励賞受賞校と団体

【学 校 部 門】

○広島市立神崎小学校

神崎版まちぐるみの教育「笑顔輝け!神崎っ子運動」の推進

○広島市立三入中学校

地域の防災を学び、自助・共助の実践力を育てる

○広島県立安古市高等学校

広島を愛し、グローバル社会に貢献できる生徒の育成

○公立大学法人・広島市立大学

平和記念公園の碑巡り等を通じた平和活動や、食による国際協力を促進

【社 会 部 門】

○広島車いすダンスくらぶ

バリアフリーな社会の創造を目指す車いすダンスを推進

○たつじんくらぶ

伝統文化・芸能を子どもたちに伝える活動を展開

○一般社団法人・広島ハノーバー友好協会

広島市とハノーバー市との人的交流に取り組む



南・ユネスコ大邱協会会長(左)と亀井広島ユ協会長



大邱協会の皆さんと広島ユ協の記念撮影



松濤園・朝鮮通信使資料館を見学



広島市立基町高校へ訪問交流

韓国・ユネスコ大邱協会来広!

小中高生19名 含む33名 平和公園、朝鮮通信使資料館見学、高校生との交流など

韓国・ユネスコ大邱協会が青少年派遣事業を兼ねて11月23日から26日まで、小学生・中学生・高校生の19名と指導者大人14名により広島訪問をされました。

23日には広島ユネスコ協会主催の歓迎会。

24日には午前中に原爆ドーム、原爆資料館見学、韓国慰霊碑参拝。午後、呉市下蒲刈町にある松濤園の朝鮮通信使資料館見学、県民の浜で塩づ

くり藻塩体験、夜には天体観測をされました。

25日には午前中、宮島に行き、巖島神社など史跡見学。午後に広島市立基町高校で学校見学、クラブ活動で高校生との交流を行い、青少年の国際交流と相互の友好親善を深めることが出来ました。

26日は広島城を眺めながら、広島駅から福岡経由で帰国されました。

(国際部会長 藤井孝行)

三菱アジアの子どもたちの絵日記展

24か国・地域の作品、広島市で展示

広島市でアジア24か国・地域の子どものたちの絵日記を展示した、第13回「三菱アジア子ども絵日記展in広島」(主催:三菱広報委員会、アジア太平洋ユネスコ協会クラブ連盟、公益社団

法人・日本ユネスコ協会連盟 共催:広島ユネスコ協会)が、10月23日(火)から28日(日)まで、広島市中区紙屋町シャレオ中央広場で開かれました。

この催しは、1990年よ

り、2~3年に1回程度の割合で実施されているもので、アジアの国々・地域の6歳から12歳までの子どもたちが、日常生活や家族、伝統行事、学びの風景などを絵日記にして描き、作品を通して相互理解を深める機会にしておうというもの。

今回は6万5000点の応募作品の中から「グランプリ受賞」24点が選ばれ、



受賞者による共同作品1点、広島県内入賞者(日本ユネスコ協会連盟賞受賞)の府中市上下北小学校・黒木碧恵さんの作品も展示されました。

2018年度 中国ブロック・ユネスコ活動研究会in宮島

テーマ 「“世界遺産” が拓くユネスコ運動の未来」

と き：2018年 9月29日（土）
と ころ：広島県廿日市市宮島



2018年度の中国ブロック・ユネスコ活動研究会は、9月29日(土)、「“世界遺産”が拓くユネスコ運動の未来」をテーマに、世界遺産・厳島神社の地元・広島県廿日市市宮島で、中国5県の県・地域ユ協代表、日ユ協連の皆さんが参加して開かれました。

当初29・30日の両日開催の予定でしたが、台風接近の事態にもあり、急きょプログラムを一日に短縮して開催されました。

研究会には一般聴衆(2名)を含めて79名が参加。最初に日ユ協連・大橋洋治会長(代読・池本和人連盟理事)、中国ブロック・ユ連協・鈴木昌徳会長、広島県ユ連協・亀井章会長の挨拶の後、廿日市市の眞野勝弘市長が祝辞を述べられました。

基 調 講 演

日本イコモス国内委員会委員長の西村幸夫・神戸芸術工科大学教授(工学博士)が、「世界遺産が目指すもの」と題して講演され、「世界遺産を守る原点は、紛争時にあって、文化財を対象にしない」との取り決めをしたハーグ条約(武力紛争の際の文化財の保護に関する条約=



1954年締結)に出発点があると強調された上で、世界遺産は「世界の危機に直面した文化遺産を世界で守る」ことだけでなく、「世界の多様な文化を認め合い、相互理解をしていくことが、平和を築くことにつながる」と、その意義を語られました。

中国ブロック・ユネスコESD活動団体顕彰

2018年度のESD活動顕彰団体授賞式では、中国5県で6団体(1人は個人)が紹介されました。①岡山県・北房ホテル保存会(真庭市)②鳥取県・吉田芽穂子さん(個人・鳥取市)③島根県・大田市立長久小学校④山口県・周南市立和田中学校⑤広島県 廿日市市立宮島小・中学校⑥広島県 廿日市市・宮島弥山を守る会の皆様です。

授賞式のあと活動内容の発表があり、受賞団体から、ユネスコ精神にのっとった環境保護や自然景観の保全、伝統芸能の継承、宮島の歴史を学び自らの生き方を考える、宮島弥山を清掃などの、地域に根差した活動が紹介され、注目されました。

夕方から夜にかけての集いでは、日本ユネスコ国内委員会報告、来年の開催地岡山県をはじめとする中国ブロックの各県連報告、会食を交えながらの活動紹介などが、和やかな雰囲気の中、行われました。



第19回「国際フェスタ2018」が、11月18日(日)、国際会議場などで開かれました。広島ユ協も展示で参加しました。

国際フェスタ2018開催!

核兵器のない世界をめざし、19回目の平和の鐘を打つ

2018・8・15、「平和の鐘」を打つイベント。平和のメッセージをスピーチされた方、「平和の鐘を鳴らそう」に参加してくださった方に感謝します。

その中で3人の高校生は、「次の世代を担う私たちが、被爆者から聞いた体験を語り伝え、核兵器のない平和な世界を実現したい」と情熱をもって話しました。私たちも、最初に原爆を落とされた広島において、その実現をあきらめません。他の地域の方たちや海外の方たちと協調して、平和の構築に取り組みます。(平和・世界遺産部会長 内田一士)



「ぺあせろべ」で国際交流を深める!

10月28日(日)中央公園で秋晴れの中、国際交流フェスティバル2018(ぺあせろべ)が開催されました。



当協会は例年どおりの親子で楽しめる子ども遊び広場を開設し、凧作りや子ども工作、シャボン玉遊び、紙鉄砲づくり、折り紙、古代火起こしの体験型の行事を行い、多くの親子連れの皆さんに楽しんでもらいました。(国際部会長 藤井孝行)

北海道胆振東部地震被災者支援で義援金

去る9月に起きた北海道胆振(いぶり)東部地震に対して、日本ユネスコ協会連盟から「義援金を送ろう」との、各ユネスコ協会への協力依頼もあり、広島ユ協では会長、各副会長、各部会長に募金への協力をお願い

いたしました。総額60,000円の義援金が集まりました。

早速、9月26日(水)に日ユ協連宛に振込みを行いました。ご協力を賜りました皆様に感謝を申し上げますとともに、被災地の早急な復旧を願うものです。

なお北海道ユネスコ連絡協議会(大津和子会長)から、日ユ協連(大橋洋治会長)宛の「お礼文書」(11月5日付け)で、「お見舞金をお送りくださった全国のユネスコ協会……の皆様重ねて心から感謝申し上げます」とのお礼の言葉が寄せられています。(事務局長 森木 学)

<人事紹介> (敬称略)

参与 宇野 豪

<会員募集>

ユネスコの精神に賛同し、協会の活動に参加したり、支援をしていただける方を募集しています。年会費(個人会員の場合)3,000円、青年(~35歳以下は2,000円)。申込先:森木事務局長090-7132-2284、又は広島ユネスコ協会HPから検索。当協会URL: http://www.unesco.jp/hiroshima/入会案内へ。

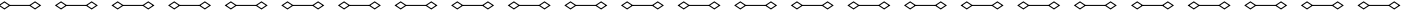


Table with 2 columns: Date/Event and Organization/Committee. Includes dates from 8/1 to 10/29 and various activities like '18年7月', '10月', and '8月'.